第7号様式

学 校 運 営 協 議 会 会 議 録

会議の名称	習志野市立　第七中　学校　第　4 回　学校運営協議会
開催日時	令和　7 年　1 月　22 日（ 水 ） 【開会】　10:30　【閉会】　13:00
開催場所	第七中　学校　図書　室
委員の出欠	1　山本 健司　出席　6　寺井 早苗　出席 2　山田 豊子　出席　7　谷岡 隆　出席 3　岩村 行枝　欠席　8　小西 亜紀子　出席 4　徳竹 珠代　出席　9　木下 初恵　出席 5　玉井 恵枝　出席　10　河村 和広　出席
傍聴者	0 名

協議等要旨		議題	協議結果・意見の概要等
	1	校長挨拶及び学校の運営状況について報告	1年間、表現力を高めようと学校生活、行事、部活動等を活発に行っていくことを重点として行ってきた。さらに生徒たちの力を伸ばしていくために、3学期はもう一回「揺らがない崩れない土台づくり」を意識していこうと生徒に伝えた。土台を大きくしていくことで、活動する幅が広がり、さらなる成長、変革が生まれると考えている。委員の皆様には、いつも温かい目で学校を見守ってくださり感謝をしている。本日も忌憚のない御意見をいただいて、今後に活かしていきたい。
	2	学校評価について	学校側の説明 ①全体的に肯定的な評価を保護者、生徒から受けている。 ②家庭学習の習慣化、生活習慣の醸成、将来に明確な夢や目標を持てているかというところに七中生の課題が現れている。 ③次年度、アンケートの自由記述等で出た部分に関して校内で検討をして改善を図っていきたい。
	3	各委員からの質疑・意見	委員の意見、協議内容 ①家庭学習の習慣化ということが課題であれば、宿題等を出しても良いのではないか。または自分で課題をみつけて学習していくことも提示して良いのではないか。 ②生徒は健やかに育っているのが理解できた。生徒には大人になった時に自分で生活をしていくことが必要になることを教える必要がある。SNS等の問題は家庭が契約者になっているので、家庭が認識しなければならない。 ③土台づくりが大切だということ、とても大切に感じる。自分と他人を比較しながらも自分の良さを見つけ、友達と関わり自信をつけていく、中学生活は濃い時間だと思う。 ④自分の子が毎日楽しく学校に通っていてアンケートの通りだと感じる。学習などはどうやったら生徒の心にスイッチを入れられるのか、それを探っていく必要がある。 ⑤地域等で、あいさつをする生徒の姿、自転車通学でルールを守って登校している生徒の姿は好感が持てる。引き続き指導してほしい。
	4	授業参観・給食試食会	・委員の方々に通常の授業を参観していただき、生徒の様子や教職員の様子、学習活動の実際を観ていただいた。 ・本校の給食を実食していただき、学校給食の現状を把握していただいた。
			意見等

添付資料		
有	1	学校だより
	2	学校評価アンケート
	3	